

Game Prep Report | 試合前レポート

Fighters Intelligence Lab(非公式・個人分析プロジェクト)

試合情報

対戦カード	ファイターズ vs 福岡ソフトバンクホークス
試合日	2026年7月15日(ホーム)
球場	エスコンフィールドHOKKAIDO
予想先発	加藤貴(F) vs 未定(H)
データ更新日	2026年7月14日

Executive Summary | 要点まとめ

首位ソフトバンクとの3連戦第2戦。今季の対戦成績は1勝11敗0分と大きく負け越しており、直近5試合も2勝3敗0分と勢いを欠く。ただしチーム全体では先制時勝率.674と先行逃げ切りの型は確立している。序盤に主導権を握り、失点が集中する7・8回を勝ちパターン(島本-田中正義-柳川)で埋められる展開に持ち込めるかが最大の焦点。

Key Metrics | 重要指標

指標	数値	評価	補足
直近5試合勝敗	2勝3敗0分	Watch	7/8~7/14
平均得点(直近5)	3.8	Neutral	1試合あたり
平均失点(直近5)	4.4	Neutral	1試合あたり
先制時勝率	.674	Good	先制時 31勝15敗0分
対ソフトバンク	1勝11敗0分	Risk	今季対戦成績
7・8回の失点	94点	Risk	全失点319点の29%
相手中軸OPS	.997 / .912	Risk	近藤 / 栗原
守護神セーブ数	19S	Good	柳川(防御率2.40)

Matchup Focus | 対戦の注目点

Fighters	福岡ソフトバンクホークス
----------	--------------

打線状態: レイエスが打率.320・20本・OPS.959とチームを牽引。万波17本と中軸の長打力は健在。	打線状態: 近藤(OPS.997・20本)と栗原(25本・62打点)の中軸はリーグ屈指の破壊力。
先発投手状態: 先発は未発表。ローテ全体では北山(防2.22)・加藤貴(9勝1敗)が軸。	先発投手状態: 未発表。
ブルペン状態: 守護神柳川19S、島本(防0.72)・田中正義(WHIP0.76)の勝ち継投は堅調。ただしチーム全体では7・8回の失点(94点)が全失点の29%を占める。	チーム状態: 勝率.6超えでパ・リーグ首位を快走。対ファイトアーズは今季11勝1敗と圧倒。
最近の試合傾向: 直近5試合2勝3敗0分。得点は1回・3回に集中する先行型で、先制時勝率.674。	最近の傾向: 昨日(7/14)も終盤の集中打でファイトアーズを逆転。終盤勝負に強い。

Key Players | 注目選手

区分	選手	直近成績	ポイント
Fighters	レイエス外野手	打率.320 / 20本 / OPS.959	全部門チームトップ。相手バッテリーが最も警戒する存在。期待: 走者を置いた場面で勝負してもらえるか。四球なら後続の一打に期待。
Fighters	万波中正外野手	17本塁打 / 長打率.5前後	一発で試合を変えられるチーム2位の長打力。期待: 先制・勝ち越しの場面での長打。
Fighters	島本浩也投手	防御率0.72 / 16H	勝ちパターンの左。首位打線の左の中軸(近藤・栗原)に対する最重要カード。期待: 7回以降、近藤・栗原との対戦をどこで作るか。
Opponent	近藤健介外野手	打率.296 / 20本 / OPS.997	リーグ最高水準のOPS。出塁も長打も両立する最大の脅威。対策: 走者を溜めた状態で勝負しない。厳しく攻めて四球は許容。
Opponent	栗原陵矢内野手	25本 / 62打点 / OPS.912	本塁打25本はチームトップ。甘い速球は長打になる。対策: 低めを丁寧に。近藤との連続出塁を避ける。

Risk Factors | 注意すべき要因

リスク	レベル	説明	対応仮説
対ソフトバンク相性	High	今季1勝11敗0分と一方的に負け越し。特に博多での3連戦は全敗が2度。	苦手意識を数字で断ち切るには先制が最短。序盤の全力勝負で主導権を握る。
7・8回の失点集中	High	イニング別失点で7回47点・8回47点と突出。昨日7/14も9回に3失点で逆転負け。	6回までに2点差以上を作り、島本-田中正義-柳川の必勝リレーを固定運用する。

相手中軸の長打力

Medium

近藤20本・栗原25本。走者ありの被弾は即失点に直結する。

2人の前に走者を溜めない。周東の出塁(機動力)を初動で刈り取る。

Game Plan Hypothesis | 試合プランの仮説

先制点が最重要(先制時勝率.674 vs 被先制時は大きく分が悪い)。得点力の高い序盤(1回・3回)に相手先発を攻略し、6回終了時点で2点以上のリードを確保したい。7・8回はチームの失点が最も多い時間帯のため、リード時は島本-田中正義-柳川の勝ち継投を固定。近藤・栗原の前に走者を溜めないことを徹底し、僅差の終盤勝負を避ける試合運びが勝ち筋。

Data Notes | データについて

使用データ	NPB公式サイト、公開されている試合結果・個人成績、イニングスコア等
集計対象期間	2026年シーズン、対象カードの過去対戦成績
データ取得日	2026年7月14日
データ入力方法	公開データをもとに手動入力、またはCSVインポートにより登録
注意事項	使用データ: NPB公式サイト(npb.jp)の試合結果・個人成績、プロ野球Freakのイニングスコアを独自集計 集計対象期間: 2026年3月27日～7月14日(全87試合) 注意事項: 本レポートは非公式の個人分析であり、球団・NPBとは関係ありません。先発投手は未発表のため未記載。

本サイトは北海道日本ハムファイターズ、NPB、その他関連団体とは関係のない非公式の個人分析プロジェクトです。